

12/10 (日) **選手たちが力走 第47回茨城町体力づくり駅伝大会**

茨城町体力づくり駅伝大会が、漕沼自然公園とその周辺道路をコースにして開催され、124チームが出場しました。選手たちは沿道の声援を受けながら、仲間と共になすきをつなぎました。

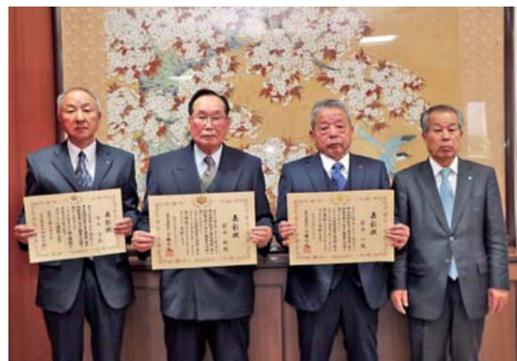
▼部門別優勝チーム

- 小学生低学年 (男子の部) はやぶさ (葵小学校)
(女子の部) 青葉F (青葉小学校)
- 小学生高学年 (男子の部) 茨城町ミニバスD
(女子の部) 美野里クラブさくら
- 中学生 (男子の部) 明光中陸上競技部
(女子の部) 明光中陸上競技部
- 高校生 (男子の部) 茨城東高校男子E
(女子の部) 茨城東高校女子D
- 一般 (男子の部) 我流AC



12/19 (火) **申告納税制度の普及に努める 関東信越国税局長より表彰**

長年にわたり、申告納税制度の普及や納税意識の向上に尽力された3人が、関東信越国税局長及び水戸税務署長より表彰されたことを称え、小林宣夫町長からお祝いの言葉が送られました。萩谷操さんは「栄誉ある表彰であり、とても光栄です。会員の皆さんの協力に感謝している。」と喜びを語りました。



(左から) 市毛守さん、萩谷操さん、萩谷一さん、小林町長

表彰区分	氏名(敬称略)	経歴
関東信越国税局長表彰	萩谷 操	全国納税貯蓄組合連合会理事 関東信越国税局管内納税貯蓄組合連合会常任理事 茨城県納税貯蓄組合連合会副会長 水戸地区納税貯蓄組合連合会会長
	萩谷 一	茨城県青色申告会連合会副会長 水戸税務署管内青色申告会連合会副会長 町青色申告会相談役
水戸税務署長表彰	市毛 守	水戸税務署管内青色申告会連合会理事 町青色申告会副会長

12/19 (火) **税について考える 平成29年度 中学生の税についての作文 表彰式**

将来を担う中学生が税について関心を持ち、正しい理解を深めてもらうことを目的とする「平成29年度中学生の税についての作文」の表彰式が、茨城町役場で行われました。

町内の中学校からは、309編の応募があり、審査の結果、次の作品が入賞しました。

また、町立青葉中学校には、租税教育推進の功績により、水戸税務署管内租税教育推進協議会感謝状が贈呈されました。

表彰区分	題名	氏名(敬称略)
茨城県納税貯蓄組合連合会会長賞	私たちの未来のために	明光中学校3年 千明 奏斗
水戸地区納税貯蓄組合連合会優秀賞	恩返し	青葉中学校3年 小田野 凜音
茨城町長賞	税へのふれ方	明光中学校2年 藤枝 羽那
	税のしくみや大切さ	青葉中学校1年 中野 真理
茨城町教育委員会教育長賞	外国と日本の税金	明光中学校2年 田代 美羽
	税の大切さ	明光中学校2年 遠藤 有輝
	当たり前じゃないぼくらの暮らし	青葉中学校1年 武藤 史穂
	次の世代は自分自身	青葉中学校1年 村田 優月



12/6 (水) **農家民泊「ひろうら田舎暮らし体験推進協議会」 関東農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」優良事例に選定**

12/26 (火) **感謝状「GMTベスト事業パートナー2017」を授与**

下石崎地区を中心に農家民泊を行う「ひろうら田舎暮らし体験推進協議会」(清水勝利会長)が、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第4回)関東農政局の優良事例に選定され、6日に授与式が行われました。

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、内閣官房及び農林水産省が主催し、地域の活性化等に取り組む優良事例を選定して、全国へ発信するものです。

また、26日には株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベルより感謝状「GMTベスト事業パートナー2017」が贈呈されました。

これは、昨年6月と7月にアメリカの学生69人を受け入れ、心温まる感動を提供したことが評価されたものです。

清水会長は「今回を機に、ひろうらの農家民泊の知名度が少しでも上がり、多くの方に茨城町へ来ていただければ嬉しい。」と期待を膨らませました。



関東農政局「ディスカバー農山漁村の宝」優良事例選定証授与式



11/22 (水) **新規就農研修事業 研修状況を報告**



平成28年9月から茨城町農業公社の新規就農研修事業で研修を受けている高橋さん夫妻がニラを初収穫し、研修状況を同公社の理事長である小林宣夫町長に報告しました。

この事業では、先進的な農家で栽培方法を学びながら、同公社で貸し出した研修圃場で実際に作付けして学ぶ実学での研修も併せて実施しています。

高橋直也さんは「今後は町の農業者として活躍したい。」と抱負を語りました。

11/2 (木) **シルバーリハビリ体操指導士 3級養成講習会が修了 7人の指導士が誕生**



「シルバーリハビリ体操」は、高齢者の健康増進・介護予防を推進するために考案された画期的な体操です。町の指導士会には、現在70人の会員が所属し、地域の公民館等で日々活躍しています。

町では「シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会」を実施し、新たに7人の指導士が誕生しました。今後も皆さんの活躍が期待されます。

12/9 (土) **きれいな漕沼を目指して 漕沼湖岸清掃を実施**



茨城町家庭排水対策協議会(一澤恵子会長)では、クリーンアップひぬまネットワークが提唱する一斉清掃事業の一つとして、親沢公園周辺の湖岸清掃を実施しました。

同協議会は毎年12月に湖岸清掃活動を行い、「ごみの不法投棄は、水を汚すことにも繋がる。一人ひとりが『捨てない・汚さない』を心がけ、きれいな漕沼を守りましょう。」と呼びかけています。

出荷までの流れ

- ① 6月に定植。
- ② 刈り捨て直前。かなり大きくなりました。
- ③ 刈り捨てから3週間程度で収穫。
- ④ 出荷調整の作業は一番時間がかかります。
- ⑤ 初出荷は5ケース。
- ⑥ 農協職員の検品。無事通りました!